

# Fujitsu Server PRIMERGY RX1440 M2

## PCサーバ

### AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサ」を搭載し、高性能、コストパフォーマンスを追求した、クラウド基盤や仮想化集約に最適な1WAYラック型サーバ

#### AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサ」を採用

AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサを採用。1CPUにもかかわらず最大128コア(256スレッド)まで搭載可能で、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現。また、AMD Secure Memory Encryption、AMD Secure Encrypted Virtualizationといった独自の暗号化機能を含むAMD Infinity Guardにより高度なセキュリティ機能を提供。

#### TCO削減

優れた低消費電力、高性能の実現で、システムのランニングコストを低減でき、HPC、各種サービス基盤、仮想化基盤やデータベース、さらにテレワークの基盤となる仮想デスクトップなどの様々な用途に最適。お客様システムのTCOを削減可能。

#### 大容量、高速メモリを採用し、最大6TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大6TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

#### 柔軟なストレージ構成を実現

1Uの筐体ながら、大容量(15.36TB)のSSDに対応することで、最大容量153.6TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、価格あたり容量に優れた3.5インチニアラインSAS HDD、読み出し・書き込み性能に優れ、消費電力が低いSSD、高速転送が可能なPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択いただけます。

#### OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

#### 80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium (AC200Vのみ) 認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

#### 多様なOSラインナップ

3つの主要テーマ(セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム)を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※詳細についてはシステム構成図を参照ください。

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

#### 先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃~35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

#### 視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種との運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

#### サーバ管理機能の充実

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンスビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

#### 充実のサポートメニュー

3年間の標準保証(翌営業日以降訪問修理)に対応。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>を参照ください。



#### 安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC WebインターフェースでCPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能で、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

#### 万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0(TCG準拠)に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

#### GPGPU機能や画像処理を高速化するGPUカードを採用

GPGPU機能や画像処理をスムーズに行う各種GPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html>

AMD  
EPYC



## PRIMERGY RX1440 M2

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	1, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細は、システム構成図 ( <a href="https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/">https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/</a> ) をご参照ください。
メモリスロット数・種類	24 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	1536GB (4800 RDIMM) / 6144GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※SSD: PCIe以外はホットプラグ対応	3.5インチ: [前面] 最大4 (HDD: ニアライン/SAS/BC-SATA) (SSD: SAS/SATA) 2.5インチ: [前面] 最大10 (HDD: SAS) (SSD: SAS/SATA/PCIe) 2.5インチ: [背面] 最大3 (HDD: SAS) (SSD: SAS/SATA/PCIe)
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	3.5インチ: [前面] 80TB (ニアラインSAS HDD) /32TB (BC-SATA HDD) /61.44TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) 2.5インチ: [前面] 24TB (SAS HDD) /153.6TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD) /153.6TB (PCIe SSD) 2.5インチ: [背面] 7.2TB (SAS HDD) /46.08TB (SAS SSD) /23.04TB (SATA SSD) /46.08TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
拡張バススロット	PCI Express 5.0 (x16レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) (Low Profile) (PVR1442RAN, PVR1442RBNは除く) PCI Express 5.0 (x16レーン) ×3 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 折一)], オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2) ×2
ディスプレイインターフェース	ディスプレイ (VGAポート) ×1 [前面: 1 (オプション) / 背面: 1] ※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB×4 (USB3.2: 前面×2 / 背面×2)
シリアルインターフェース	シリアルポート×1 (オプション) [D-SUB9ピン] [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC, ServerView Agentless Service, オプション (Infrastructure Manager))
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
リモートサービスマネジメント	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクタ	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 折一)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール: TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (900W/1600W) の場合 : AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W/2400W) の場合 : AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V: 最大2,608.6W / 9,391kJ/h, AC100V: 最大1,240W / 4,464kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*1)	46.3 (区分1)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	3.5インチ: 435 (483 (突起部含む)) ×779 (842 (突起部含む)) ×43 (1U) mm/最大18.9kg (23.0kgラックレール含む) 2.5インチ: 435 (483 (突起部含む)) ×739 (802 (突起部含む)) ×43 (1U) mm/最大18.9kg (23.0kgラックレール含む)
使用環境	周囲温度: 10~35℃ / 湿度: 8~85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*2)	約39dB (A) ~ 約74dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜、9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))

(\*1) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

(\*2) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

### 注意事項

●AMD、EPYC、Radeon、Radeon Instinct、Ryzen、Threadripper、ROCm は、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるAdvanced Micro Devices, Inc. の商標です。●Microsoft、Windows Server、Windows、Hyper-Vは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Red Hatは米国およびその他の国において登録されたRed Hat, Inc.の商標です。Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。●VMwareは、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。■商品の標準保守期間は、機器の購入後5年間です。■弊社からお客様指定場所へ機器を納入する場合、別途送料が必要となります。納入地が複数に分かれる場合は送料が異なりますので、弊社営業または販売パートナーまでお問い合わせください。■本製品にはサポート期間中に部品が寿命となり交換が必要な、定期交換部品・消耗品・有寿命部品があります。詳細につきましては<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/parts/>をご参照ください。■各種ドライバやBIOS、ファームウェアの最新モジュールを以下のダウンロードサイトにて提供しております。システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨いたします。尚、最新モジュールのダウンロードおよび適用作業は、お客様自身で実施願います。(弊社作業をご依頼される場合は、有償にて承ります (添付ソフトまたはドライバ類を除く)。弊社担当営業もしくは販売店までお問い合わせください。)<ダウンロードサイト> <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>  
\*このカタログのハードディスク等の容量表記は1TB=1000<sup>3</sup>Byte、1GB=1000<sup>3</sup>Byte換算値です。1TB=1024<sup>3</sup>Byte、1GB=1024<sup>3</sup>Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。  
\*本製品は日本国内仕様です。海外での保守サービスおよび技術サポートは別途サポート契約が必要です。

### 内蔵ストレージ注意事項

■ハードディスクは製品により、セクターサイズ[512n][512e]が存在しており、[512e]はサポートOSに制限があります。詳細につきましては、弊社HP ([https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/hdd\\_construct/](https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/hdd_construct/)) をご参照ください。■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSASハードディスクは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSAS/HDD/SSDをご利用ください。また、より高負荷・高性能が要求されるシステムの場合はPCIe SSDをご利用ください。(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスク、ニアラインSASハードディスクとSAS/HDD/SSD、PCIe SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/> をご参照ください。) ■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からデータのバックアップを推奨します。

### 環境への取組み

#### 「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準 (省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など) をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。



#### グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法 (国等による環境物品等の調達を推進等に関する法律) に基づく調達の2020年度基本方針 (判断の基準) に対応しています。

#### 省エネ法

このカタログに記載されているPRIMERGYは、省エネ法 (エネルギーの使用の合理化等に関する法律) の2021年度目標基準に基づくエネルギー消費効率を表示しています。製品ごとのエネルギー消費効率は、本体仕様一覧をご覧ください。



#### マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ (PDF) で提供しています。

富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境活動」をご覧ください。  
<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/>

#### 廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について

ご使用になっていたPRIMERGYを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」 (<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/notices/2003-0909.html>) サーバ、ワークステーション機器等の廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意をご覧ください。

●データ消去サービス <https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/maintenance/lcm/service-phase4/h-elimination/>

■このカタログは、2024年2月現在のものです。改良のため予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。  
■印刷の都合によりカタログの商品写真と実物では色彩が異なる場合があります。

製品・サービスについてのお問い合わせは

## 富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間 9:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/primergy/>